

認定NPO法人おんがくの共同作業場

ONBA

NPO 音場ニュース

歌いたい人・聴きたい人のための会報 第139号 2020/3/27 発行

みつつの願い

- 1) 声楽・合唱作品の演奏に多くの方々に参加していただくこと。
- 2) 私たちの演奏を多くの方々に聴いていただくこと。
- 3) 聴いていただいた方々に、その作品の感動を伝えられる演奏をすること。

おんがくの共同作業場の
東日本大震災
音楽復興支援基金
2020.3.25 現在
現在の残金 834,327 円

Since 2011.3.11

2011年からの出金 **9,384,472 円**

☆熊本地震復興支援の寄付は含まれていません。

※音楽復興支援のための募金は
ゆうちょ銀行寄附専用口座
00170-0-358797

アフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲氏の意思を継ぐベネフィット・コンサート **報告**

2月29日(土)ルネこだいら大ホール ヘンデル『メサイア』演奏会

指揮:郡司博/独唱:中江早希、加納悦子、望月哲也、加未徹/管弦楽:オラトリオ・シンフォニカ JAPAN

合唱:小平コーラス・アカデミー、樺の会、東京ライエンコーア

ペシャワール会のナワビ氏のご挨拶より

NPO 法人おんがくの共同作業場様はベネフィット・コンサートを通して18年間も地雷で傷ついたアフガンの子供たちへ車椅子を贈る活動をされました。それを知った時感激いたしました。アフガニスタンに生まれた一人として深く感謝いたします。弱い立場に置かれている人たちの味方をする、支援する、その優しさと理念は、活動内容は違っても、おんがくの共同作業場の皆様もペシャワール会も同じです。

アフガニスタンという国には計り知れない悲劇が起っています。ご存知のように戦争による悲劇です。罪のない子供たちと民間人が犠牲になっていく毎日です。また戦争に加え、2000年にアフガニスタンは大干ばつに襲われました。

中村哲先生が80年代から医療支援をしていたのですが、水不足による病気・栄養失調や乾きを薬で治せないと考え、井戸掘りを始め、1600本の井戸を掘りました。しかし大干ばつによって、井戸も乾いてしまいます。多くの人が村を捨て、難民になり、多くの命が奪われていく、もはや絶望的な状況でも、中村先生は弱い立場の人間を見捨てませんでした。アフガニスタン東部にあるクナル川から用水路建設を手がけ、今は28kmの水路によって165000ヘクタールの乾いた砂漠を緑の大地にかえました。今では65万人の生活を支えています。「100の診療所よりも一本の用水路」と中村先生が仰っていました。

しかし昨年12月4日に中村先生と五人のスタッフが凶弾に倒れ、アフガニスタンも日本も深い悲しみに包まれています。残念でなりません。

ペシャワール会の医療事業も灌漑事業も農業事業も訓練事業も、日本にいる多くの支援者の方々の寄付金によって支えられ、実現可能になりました。

今回、ベネフィット・コンサートを通して、ペシャワール会を支援していただくことに対して心底から感謝いたします。中村先生が残したものは人類にとって大きな宝です。その宝を守るため、そしてその活動を継続するため、より多くの支援が必要です。

どうぞよろしくお願いいたします。



2月20日付け多摩地域のタウン誌 **asacoco** にコンサートの紹介記事が掲載されて以来、ルネこだいらに預けたチケットは即完売。電話、メールでのチケットの問い合わせが相次ぎ、1週間で41件59枚のチケットの注文がありました。同時期にコロナウィルス感染についての報道が多くなり、多くのコンサートが順次中止に。「こんな状況の中でコンサートを強行するなどのもつての外、すぐに中止しろ」と抗議の電話も寄せられ、また家族に反対されてやむを得ずキャンセルとの電話も数件ありました。

公演当日、合唱団は10名程、オケは1名、体調不良や安全のため、欠席となりました。

一方コンサートの受付は通常と少し様子が違いました。ご自分の予定がキャンセルになったと当日券をお求めになるお客様、会場の中に入ることはできないがチケット代金だけを支払いにいらした方、ペシャワールの寄付だけをお持ちになったお客様で、窓口に並ぶ方が入場の列より長くなりました。

当日来場者数 450名

ペシャワール会への募金 1,245,596円

※上記はコンサート会場、合唱練習、コンサート後に寄せられた募金も含まれています。

ご協力ありがとうございました。

Concert Guide 2020

チケットのお申し込みはお電話、メールで

TEL: 042-522-3943 / e-mail: npo@gmaweb.net

※チケットのお取扱いのない公演もあります

※下記は内容が変更になる場合もございます。前もって各公演のチラシでご確認の上、会場にお出かけください。

- 2020. 5.9[土] ミューザ川崎シンフォニーホール 14:00
マーラー『交響曲第3番』 【協力】
指揮: 井上喜惟 / 主催: マーラー祝祭オーケストラ
独唱: 蔵野蘭子 / 合唱: 東京オラトリオ研究会
児童合唱: 横浜少年少女合唱団、カントルムみたか
- 2020. 5.23[土] 東京オペラシティホール 13:30
J.S.バッハ『ロ短調ミサ』 【主催】
指揮: 郡司博 /
管弦楽: オラトリオ・シンフォニカ JAPAN
独唱: 星川美保子、中島郁子、中嶋克彦、加藤宏隆
合唱: 東京オラトリオ研究会、東京ライエンコーア
- 2020. 6.16[火] TACHIKAWA STAGE GARDEN
ボン・ベートーヴェン交響楽団 【依頼】
ベートーヴェン『交響曲第九番』 他
指揮: ディルク・カフタン
- 2020. 9.5[土] 午後公演 宮地楽器大ホール 【主催】
ベートーヴェン生誕 250 年
ダン・フォレスト『Jubilate Deo』指揮: 右近大次郎
ベートーヴェン『ハ長調ミサ』 指揮: 郡司博
管弦楽: オラトリオ・シンフォニカ JAPAN
独唱: 井上響子、岩石智華子、佐保佑弥、後藤駿也
合唱: 合唱団にじ色の架け橋、小平コーラス・アカデミー生誕 250 年シリーズ合唱団、樺の会、東京ライエンコーア
- 2020. 9.5[土] 夜公演 宮地楽器大ホール 【主催】
はばたけ！未来に
上田真樹『あらしのよるに』(児童合唱)
未来派による演奏
独唱: 井上響子、岩石智華子、佐保佑弥、田中雅史
林光「抒情歌曲集」より 他
指揮: 郡司博 / ピアノ: 小林牧子 / 合唱: 日歌合唱団
- 2020. 10.17[土] 午後公演 新宿文化センター(大)
ブラームス『ドイツレクイエム』他 【共催】
管弦楽: ブルーメン・フィルハーモニー交響楽団
- 2020. 10.17[土] 夜公演 新宿文化センター(大)
チルコット: ジャズミサ 指揮: 渡部智也 【共催】
フォーレ: レクイエム 指揮: 内藤裕史
- 2020. 11.1[日] すみだトリフォニーホール 【協力】
マーラー『交響曲第3番』
指揮: 中田延亮 / 主催: 俊友会管弦楽団
- 2020. 11.29[日] SDA 立川キリスト教会 【主催】
詳細未定
- 2020. 12.20[日] SDA 立川キリスト教会 【主催】
ヘンデル『メサイア』
- 2020. 12.24[木] 杉並公会堂大ホール 【主催】
ヘンデル『メサイア』演奏会

新型コロナウイルス感染拡大予防対策

《自粛》による

文化活動及び音楽活動への影響

東京芸術劇場芸術監督

野田秀樹氏による意見書

～公演中止で本当に良いのか～

コロナウイルス感染症対策による公演自粛の要請を受け、一演劇人として劇場公演の継続を望む意見表明をいたします。感染症の専門家と協議して考えられる対策を十全に施し、観客の理解を得ることを前提とした上で、予定される公演は実施されるべきと考えます。演劇は観客がいて初めて成り立つ芸術です。スポーツイベントのように無観客で成り立つわけではありません。ひとたび劇場を閉鎖した場合、再開が困難になるおそれがあり、それは「演劇の死」を意味しかねません。もちろん、感染症が撲滅されるべきであることには何の異議申し立てするつもりはありません。けれども劇場閉鎖の悪しき前例をつくってはなりません。現在、この困難な状況でも懸命に上演を目指している演劇人に対して、「身勝手な芸術家たち」という風評が出回ることを危惧します。公演収入で生計をたてる多くの舞台関係者にも思いをいたしてください。劇場公演の中止は、考える限りの手を尽くした上での、最後の最後の苦渋の決断であるべきです。「いかなる困難な時期であっても、劇場は継続されねばなりません。」使い古された言葉ではありますが、ゆえに、劇場の真髄(しんずい)をついた言葉かと思えます。

おんがくの共同作業場の活動

開催が危ぶまれた2月29日『メサイア』演奏会は無事に終了いたしました。お越しいただいたお客様、出演した演奏家たちからも「演奏できてよかった！」との声を頂きました。お客様と指揮者との間を充分にあげ、オーケストラと合唱団の間もいつも以上に空間をとりました。

ブラームス『ドイツレクイエム』の練習会場は火曜日の雑司が谷地域創造館が3月末まで、土曜日のちよだパークサイドが4月7日まで閉館になったため、急遽高額の練習会場に移動せざるを得ない状況でしたがとにかく練習は続けています。

新しく始まったベートーヴェン『ハ長調ミサ』練習にも戸惑いがあります。コロナ感染予防のため大事を取って「出遅れてしまった！」と思っている方がいらっしゃるかもしれませんが、まだ大丈夫。楽譜やパートCDが必要でしたらお申し出ください。

『ロ短調ミサ』はあと2月後に公演を控え、チケットの販売も始まりました。本来なら合唱団員全員で本番に向かっていこうとしているこの時期に、体調、ご家族の反対、職場の都合などで練習を欠席せざるを得ない方がいらっしゃいます。きっと不安で焦っていることと思います。中には練習に出られないから本番をあきらめると言ってくる方もいるのです。練習出席者も、自宅で自習している人も全員で一緒にステージに乗れるよう準備を進めます。

フリーランス音楽家たちは悲鳴をあげています

都内ホールでの公演開催状況(3/19)

3月の状況	中止	延期	開催
東京芸術劇場 コンサートホール	17	5	2
新宿文化センター 大ホール	9		1
新宿文化センター 小ホール	3		
東京オペラシティ コンサートホール	9	6	10
東京オペラシティ リサイタルホール	1	10	5
杉並公会堂 大ホール	14		1
杉並公会堂 小ホール	14		6
サントリーホール 大ホール	22	6	4
サントリーホール 小ホール	5	13	4
東京文化会館 大ホール	4	3	8
東京文化会館 小ホール	18	5	10
ルネこだいら 大ホール	23		4

混声合唱団、女声合唱団の指導が練習会場の閉鎖(期限未定)により全て中止になり、それに伴う5月、6月の合唱祭、音楽祭等が各団体も練習が出来ないとの事で、開催中止になりました。これで練習指導、本番もなくなり、今後の収入の見通しがたちません。もちろんキャンセル料もありません。

また、ブライダルで式典の仕事も行っていますが、このご時世により結婚式自体が中止となり、全てキャンセルとなっています。こちらにもウイルスが原因な為、先方からキャンセル料が取れないとの事で、こちらにも支払いはありません。

個人レッスンも、学校が休みで家を空けられず来られないとか、往復の電車での感染が怖いので当分見合わせるとの事で、2/3の生徒さんが休んでいます。私としての主な収入源の殆んどが絶たれてしまっており、自宅待機の日々が続いています。4月の公演もどうなるか分かりません。学校公演関係は、今のところ夏休みまでの時期は入っていません。これからも、この状態が続くと、廃業も視野に入れなければならないかも知れません。

公演中止、延期が相次ぐ中コンサートを予定通り開催しました。中止すれば会場費は戻らず、延期するにはメンバーが揃って出演することはできないからです。当日いらしたお客様にもよくぞやってくれたと喜ばれました。音楽鑑賞教室、学生吹奏楽の指導とコンサートなどが軒並みキャンセルです。フリーの音楽家は学生オーケストラや吹奏楽、プライベートで指導をしていることが多いですが、レッスンがなくなれば収入はなくなります。指導という安定収入がなくなってしまうのは痛手です。

補足: おんがくの共同作業場は演奏者には公演日までにお支払いをすませる契約となっていますが、通常音楽界の支払いは2ヶ月ほど後に振り込まれます。現在仕事ができない分の減収は5月頃になります。

世の中全体がこういう恐怖心とストレスを抱えている時こそ、音楽が救ってくれるはずなのに、にっちもさっちも行かず.....

政府の休業補償は休校措置に伴って仕事を休んだ場合ということなので、興行が中止になって仕事なくなった場合については補償もなく経済的に困ります。「フリーランスって結局は自由人でしょ」という意見もあるようです。確かに自由ではありますが生活のために仕事をしているわけなので、こちらが断るのではなく主催から中止ということで仕事なくなるのは非常に困ることになります。演奏したかった曲、一緒に演奏できる予定だったメンバーなど考えても悲しくなります。同じ興行のちに行われるとは限らず、あったとしても同じメンバーで叶うかはまったくわかりません。日々無力(←無気力ではないです!)に外出自粛をしながら、次はいつ演奏できるかと考えて練習しております。

音楽業界だけでなく、イベント中止の影響は、本当に痛いですね。特にフリーの身にとっては、政府の援助もあるのか無いのか。子供の有無に関係無く、援助してほしいです。

さて、仕事中止の問題ですが、私の場合は地域的なこともあり被害は少ないですがキャンセルはありました。地元のプロオーケストラなのでキャンセル料40%下さるとお知らせがありました。4月はまだ結論が出ていないようです。

フリーランスの音楽家にとって、このコロナウィルス騒動は深刻です。私も3月は4回コンサートがありました。3月最初のコンサート2回は、すぐ無くなり、キャンセル料は無いです！あと後半2回のコンサートは9月以降の秋に延期されました。

音大も卒業式などの行事までが無くなり、生徒のレッスンも少なくなり、本当にどうしたら良いのか全くわかりません....

- ・ミュージカル公演がキャンセル(本番3回)
- ・指導オーケストラの合宿が中止
- ・別のミュージカルが初日を延期(本番7回キャンセル)

この先も4月に予定されていたコンサートが中止になりました。ミュージカルに関しては、主催者も何らかの保証を検討してくださっているようですが、現在のところアナウンスはありません。今後も影響がありそうですが、現時点でのキャンセル等による収入減は30万円程になるかと。

- ・1964年に設立のオーケストラ付き合唱作品を演奏する大合唱団の草分け的存在でもある「東京アカデミー合唱団」は昨年10月の台風による公演中止に続き、この3月26日の『ミサ・ソレムニス』公演も中止になりました。関係者の落胆を思うと胸が痛みます。
- ・外出禁止のイタリアではベランダで楽器を演奏したり歌ったりする様子がFacebookなどにアップされています。
- ・KAJIMOTO(旧梶本音楽事務所)のサイト内ARCHIVEシフのコンサート案内の中でクマのぬいぐるみによる<新型コロナウイルス対策のしおり by KAJIMOTO>を見ることができます。

※公演中止・延期情報は刻々と変化しています。
※東京文化会館では3月始めのバリオペラ座バレエ団の公演は開催されました。

※ルネこだいらは3月後半に開催予定だった小平市内の中・高校の吹奏楽団定期演奏会がすべて中止となっています。

世間は公演中止や延期ムードになっていた中、とても素敵なお曲『メサイア』と一緒に演奏できて、そして収入的にも助けていただいていた大変感謝しております。

3月は、予定にあった演奏会や講師をしているオーケストラ指導もすべて中止または延期となりました。いわゆるプロオケの仕事はキャンセル料をいただけることになっているのですが、寄せ集めのオーケストラや講師については特になにもありません。寄せ集めの事務所としてもおそらく困っていることと思うのでキャンセル料を払ってほしいとは言えません。収入としては個人レッスンとキャンセル料のみで、予定していた額の5分の1程度になります。4月も中止が相次ぎ、2つ中止、2つは特に連絡なし、という状況です。もし全部の本番が中止となった場合予定収入の4分の1くらいになります。

～観客アンケート～ 2020/2/29(土) 13:30 開演 ルネこだいら大ホール
 ヘンデル『メサイア』 指揮:郡司博/独唱:S 中江早希/A加納悦子/T望月哲也/B加未 徹
 管弦楽:オラトリオ・シンフォニカ JAPAN
 合唱:小平コーラス・アカデミー、東京ライエンコーア、櫻の会

- 中盤からフィニッシュに全体のエネルギーが伝わってきました。これまでもの中で最上級と小生は受け取りました。
- いつものメサイアより深く高度な演奏でした。中村哲氏をしのびながら聴かせて頂きました。天国で喜んでおられる事と思います。
- 歌詞の訳が案内されていたのがとても良かったです。
- メサイアは懐かしい曲ですが、全曲を通じて聞いた事はありませんでした。歌詞の字幕はとてもオラトリオ理解の助けになりました。ありがとうございます。人の声の奥深さに感激しました。
- 特に最後のアーメンコーラスに心が洗われ喜びがあふれました！この今だからこそ、この会の開催は必要だと思った。中村先生の著書「私たちが己の分限を知り、誠実である限り、天の恵みと人の真心は信頼に足るということです」本日の公演、演者、スタッフ、集まった皆様とに神様の守り、恵がありますよう。
- ヘンデルにはなかなか出会いがなくCDでもっぱら楽しんでいたが・・・生の音とは感動、感動！！素晴らしいあ・・・涙が出たあ！小平コーラス・アカデミーやるじゃん！
- 心が洗われる様な素晴らしい演奏でした！小規模ながらオーケストラも美しい音で奏でていました。コーラスとオーケストラが一体化して力強く迫ってくる感動を感じるコンサートでした！ソリストもみな素晴らしい！字幕も良かった！！コーラスもセミプロの演奏で最高。
- 字幕・解説がありとても良かった。今回lasacoco/朝日新聞をみてはじめてこの会を知りました。演奏も曲も、とても良かったです。ソリスト

- も。コロナ渦の中、少し迷ったが来てよかった。
- 素晴らしい企画だと思いますが、今後のご活躍を祈ってます。
- メサイアは本当に中村先生へのピタリな歌曲と思いました。心のこもった演奏会、本当にありがとうございました。
- メサイア全曲初めて聴きました。今日のオーケストラ、合唱、全て素晴らしいかったです。本当に良いメロディ、音を聴かせて頂きありがとうございました。遠くアフガニスタンに想いを込めて聴きました。
- とても素敵でした。感動しました。途中何度か泣いてしまいました。「地に平和」今、世界中で一番願っている事かもしれません。このご時世でよくぞ演奏会を決定していただきました。ありがとうございます。
- 合唱素晴らしいかったです。メスマもきれい、ドラマチックでした。ティンパニで華やかなメサイア、初めて聴きました。
- この時期に大変でしたが、すごうれしく過ごすことが出来ました。
- 郡司さんのテンポがとってもよかった。ちょっとゆっくりでよかった。ソリストは皆良かった。今回お客様が少なくもったいないくらいである！合唱ソプラノはもうちょっと元気が欲しかった。
- さすが郡司先生指導40年の集大成、素晴らしいかったです。合唱も耳に心地よく、ハーモニー、リズム、ピッチともとてもきれいでした。ソロの方々もそれぞれ良かった。長丁場、本当にお疲れ様でした。でもずっともって聴いていたかったです。
- 全体に声が揃っていてメリハリもあり、素晴らしいメサイアでした。今まで聴いた中で最高です。よいエネルギーを頂きました。

申 込 書

令和 年 月 日

※印はもれなくご記入ください

※お名前

※ご住所 〒

※TEL/Fax

e-mail

下記該当項目に○をつけてください

① 公演チケットの申し込み	
公演日 月 日 会場	曲目
希望券種 S・A・B・自由 枚数	金額
※入金方法はチケット送付時にお知らせいたします	
② 新規入会をお待ちしています	
会員種別 個人 団体 / 正会員 賛助会員	
・ゆうちょ銀行振り込みの予定 月 日頃 / ・演奏会場や合唱団などでの現金	
③ ご寄付、募金 ()ペシャワール会へのご寄付	
認定NPO法人おんがくの共同作業場へのご寄付	金額 領収書・要・不要・無記名希望
こども合唱団育成のためのご寄付	金額 領収書・要・不要・無記名希望
音楽復興支援のための募金(ゆうちょ銀行専用口座00170-0-358797)	金額 領収書・要・不要・無記名希望

認定 NPO 法人
 おんがくの共同作業場
 〒190-0012
 東京都立川市曙町 2-25-1
 カクニ第2ビル3F
 TEL042-522-3943
 FAX042-522-3937
<http://www.gmaweb.net/npo/>
 e-mail: npo@gmaweb.net
 会員数: 181 名 2 団体

(2020/3/20 現在)

ゆうちょ銀行口座番号:
 00160-5-553981
 特定非営利活動法人
 「おんがくの共同作業場」
 <正会員年会費>
 個人 3 万円 団体 20 万円
 <賛助会員年会費>
 個人 1 万円 団体 10 万円

認定 NPO 法人へのご寄附、募金に、寄附金控除(所得控除)との選択により、税額控除が適用できるように改正されました。



注) 無記名希望の領収書は確定申告に利用できません。寄附者名簿にも載せません。